

第19回 道北女子クラブ対抗親睦大会
開催日：令和4年7月3日(日)
開催コース：旭川ゴルフ倶楽部

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

競技者の使用球はR&A発行の最新の公認球リストに掲載されているものでなければならない。

この条件の違反の罰は、競技失格。

4. 競技終了時点

本競技は競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

5. ホールとホール間での練習禁止

ホールとホールの間では、競技者は最後にプレーしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたホールのパッティンググリーン面をテストしてはならない。この条件の違反の罰は『ローカルルールひな形 I-2』を適用する。
違反者は13.1e一般の罰。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭または白線をもってその限界を標示する。

3. レッドペナルティエリア赤杭または赤線をもってその限界を標示する。

4. 排水溝、散水設備は動かせない障害物とする。

5. コース上すべての道路や通路、あるいは[樹木の支柱、防護ネット、溝、ベンチ等]はたとえ人工の表面をもっていなくても、規則に基づき罰なしに救済が認められ、動かせない障害物として扱われる。

追加のローカルルール

カート道路脇のタイヤ痕の救済(規則16)

プレーヤーの球がカート道路脇のタイヤ痕等により、障害がある場合、規則16.1bに基づいて救済を受けることができる。

プレー禁止の修理地(規則16)

修理地はプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。

規則16.1fに基づき、そのプレー禁止区域による障害から罰なしの救済を受けなければならない。

17番ホール赤杭の処置

右側ペナルティーエリアに入った場合、ドロップゾーンからのプレーをする。(1打罰)

注意事項

- 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、ハウス内ならびにスターティングホールのティーインググランド付近に掲示して告知する。
- グリーンに著しく損傷を与えるシューズの使用は禁止することがある。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔を空けないよう注意すること。プレーの不当な遅延についてはゴルフ規則5-6aを適用する。
- 競技当日のスタート前練習は指定練習場で行い、1人30球とする。